

令和6年度 技術家庭科 学習の手引き

1 技術家庭科で身に付けたい力

技術分野

- 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な知識、技能を身に付ける。
- 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価、改善するなど、課題を解決する力を身に付ける。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。

家庭分野

- 衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、より良い生活の実現に向けて、これからの生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。
- 生活や社会の中から家庭科に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、製作を通して具体化し、実践を評価、改善するなど、課題を解決する力を身に付ける。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。

2 学校での学習の進め方の例

- ①授業前に準備をする（教科書・ファイル）。実習の場合は上下ジャージを着る。
- ②課題を知る。
- ③個人で考え、班の人と意見交換をして考えを深める。
- ④学んだ知識を実習に活かす。
- ⑤毎回授業残り5分でその時間の振り返りを行う。

3 ノート・ワークシートのまとめ方の例

技術分野

- ノートは使いません。授業でワークシートを配るので、板書を参考に書き写したり、自分の考えを書き込んだりしましょう。
- 話を聞いて大切だと思う部分を余白にメモしましょう。
- 重要な部分にラインを引くようにしましょう。

家庭分野

- 授業プリントは板書をまとめることに活用し、必要に応じてメモができるようにすましよう。
- ハンドノートは授業で取り組む他、復習として授業プリント等を活用しながら進められるようにしましょう。
- ハンドノートの「創意工夫」「技能」の項目は自分の生活に合わせて考えられるようにすましよう。

4 家庭学習の進め方の例

技術分野

- 授業で習ったことや考えたことなどは実際の生活で取り組めるようにしましょう。
- プリントを復習しましょう。
- 廊下に家庭学習用のワークシートがあります。クロームブックを用いて調べましょう。
- 技術に関する勉強をしたら提出するようにしましょう。

家庭分野

- 授業で習ったことや考えたことなどは実際の生活で取り組めるようにしましょう。
- ワークシートに授業の内容をまとめよう

5 「技術・家庭科」成績の付け方の例

資質・能力	評価の主な資料
知識・技能 (基礎的な技能を身に付け、生活や社会、環境との関わりについて理解をしている。)	<ul style="list-style-type: none">• 定期テスト• 製作品の作製• ワークシート
思考・判断・表現 (問題を見いだして課題を解決する力を身に付けている。)	<ul style="list-style-type: none">• 製作品の製作• 定期テスト• ワークシート
主体的に学習に取り組む態度 (技術を工夫し、創造しようとしている。)	<ul style="list-style-type: none">• 授業の様子(挙手・発言内容・取り組みの様子)• 自己評価カード• ワークシート• 提出物• 定期テスト